

令和4年度の協働提案事業の実施について

令和3年度に採択した、令和4年度の協働提案事業の実施について、以下のとおり報告します。

1 協働提案制度の目的

協働提案制度は、地域活動団体（NPO法人、地域団体、事業者など）からの提案を区が採択した後、区と提案団体が、お互いの立場を尊重し、役割を分担しながら、地域の課題解決に取り組む仕組み。

協働の担い手となる地域活動団体と区が意見交換の場を持ち、課題の認識や目的、解決の方向性を共有した上で、地域の課題解決に協力して取り組むことにより、参加と協働による地域社会づくりを推進することを目的とする。

2 事業採択までの経過

4月～5月 協働提案の募集（4月1日～5月31日）

- ・9団体（9事業）が応募

6月～7月 提案団体と区担当課による事前協議

- ・1事業の協働提案書を提出

11月 協働提案の審査(杉並区協働推進本部幹事会)

- ・協働提案書を提出した提案団体及び担当課によるプレゼンテーションにより審査を行い、令和4年度の提案事業の採択候補として選定

11月 協働提案の採択(杉並区協働推進本部会)

- ・令和4年度の事業として1事業を採択

3 令和4年度実施予定事業

項目	内容	
提案事業名	杉並区立男女平等推進センター・情報資料コーナーの整備と有効活用	
提案団体・担当課	杉並女性団体連絡会、区民生活部男女共同参画担当	
事業実施期間	令和4年度・令和5年度の2年間	
事業目的	男女平等推進センターの情報・資料コーナーをより使いやすくすることで、図書や地域資料が活用され情報資料コーナーに係る利用満足度の向上と、利用者の増加を図るとともに、区民のジェンダー平等に関する理解と意識向上につなげる。	
主な取組	(1年目) ・図書の分類や配架スペースの見直し、各種表示の改善 ・地域資料の目録化 ・ブックリストの作成 ・レファレンス ・貸出展示	(2年目) ・地域資料の目録化 ・ブックリストの作成 ・レファレンス ・貸出展示 ・図書を活用した事業実施
役割分担	事業者	図書資料整備、地域資料の目録化、ブックリストの作成、レファレンス、貸出展示、図書を活用した事業実施
	区	取組の周知、ブックリスト作成の調整、関係各所への調整、情報の収集・提供協力
概算経費(4年度)	2,657,000円（うち区負担額：2,417,000円）	

4 今後のスケジュール

令和4年1月～3月 事業実施に向けた具体的な協議

令和4年4月～ 協定の締結、協働提案事業の実施

令和5年8月 NPO等活動推進協議会による協働提案事業の中間評価

令和6年4月～ 事業終了後の報告及びNPO等活動推進協議会による総評

